

2016JR総連春闘を職場から闘おうシリーズ⑤

会社は組合員、現場社員の 士気を下げる気か！

**ベア一律6,000円実施！昇給乗数4で6000円支給！
夏季手当3.5ヶ月分支給！割増賃金等諸手当の改善！
手当の不当カットはやめろ！**

本部は3月2日、「2016年度賃金引き上げ、夏季手当および諸要求の申し入れ」（申第18号）に基づく、第3回団体交渉を開催しました。（詳細は『業務速報No.979号』を参照して下さい）

本日の団体交渉は、ベア、定期昇給、夏季手当、割増賃金などの手当や配偶者の扶養などその他諸手当について議論しました。本部は、連続して最高益を更新している好業績の最大の功労者は、組合員をはじめとする現場の社員である。この評価をしっかりとすべきであり、法人税減税は賃上げのための政策であり、労働者への還元が求められている。労働者の士気を下げるような回答はしないよう強く求めました。会社は、「賃金水準は世間的に見て相当高いレベルにあり、2年連続でベアを実施しており、これ以上月例賃金や諸手当を改善する合理的、客観的な理由は見いだせない」と、これまで連続して最高益を更新してきた組合員、社員の苦労に対して、実をもって応えるという姿勢を全く見せませんでした。これでは組合員、社員の士気は下がる一方です。「人材が最大の経営資源」と言いつつ、本音はリニア建設に向けた財源確保とともとれるこのような姿勢を許すことなく、本部は最後まであきらめることなくベア満額獲得に向けて闘います。

**全組合員のかで要求獲得に向け
職場から奮闘しよう！**

第4回団体交渉は3月7日(月)開催します。